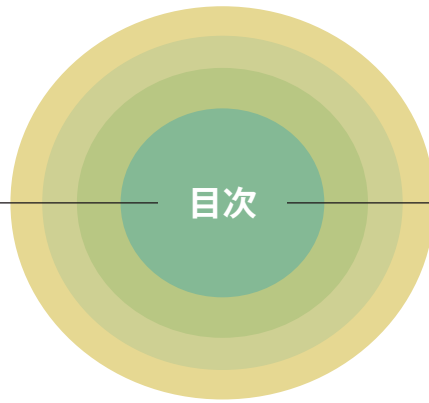


中心市街地における 商業活性化の現状及び 課題に関する調査報告書

概要版





目次

I 調査概要	3
1. 調査目的.....	3
2. 調査内容.....	3
3. 調査実施機関.....	3
II-1 調査結果のポイント（ヒアリング結果）	4
中心市街地活性化計画と商業活性化関連事業の進捗状況.....	4
II-2 調査結果のポイント（アンケート結果）	5
1. 商業活性化の重点課題への取組状況.....	5
2. 重点課題① 起業支援や人材育成に関する取組と課題.....	6
3. 重点課題② 空き店舗対策に関する取組と課題.....	8
4. 重点課題③ テナントミックスに関する取組と課題.....	9
5. 重点課題④ 大型店の地域貢献に関する取組と課題.....	10
6. 重点課題⑤ チェーン店の商店街活動に関する取組と課題.....	11
7. 重点課題⑥ 商店街組織（組合）に関する取組と課題.....	14
8. 重点課題⑦ 協議会組織に関する取組と課題.....	15

I

調査概要

1. 調査目的

平成 18 年度に中心市街地活性化法が改正され、中心市街地活性化に向けた取組が全国的に活発化しています。法改正により「選択と集中」の観点から中心市街地基本計画認定エリアを重点的に支援する施策が充実し、中心市街地活性化協議会（以下、「協議会」）が中心となって、各エリアの基本計画に沿った事業が順次進められています。

本事業は、基本計画事業の進捗状況を一部抽出して確認し、また全国の協議会が設置されている地域の関係者に対して商業の活性化に向けた取組に関するヒアリング調査等を実施し、今後の中心市街地活性化施策の基礎資料とすることが目的です。

2. 調査内容

①中心市街地活性化協議会における商業活性化の現状及び課題に関する調査

1) アンケート調査の実施

【調査目的】 協議会における商業活性化の主要課題への取組状況及び課題の把握

【調査対象】 平成 21 年 10 月現在で設立が確認されている全国 140 地域の協議会

【調査方法】 郵送配布・郵送回収法

【調査期間】 平成 21 年 12 月 10 日（木）～ 12 月 25 日（金）

【発送回収】 発送数 140 件 回収数 93 件（回収率 66.4%）

2) ヒアリング調査の実施

【調査目的】 上記 140 地域に所在する協議会の商業活性化関連事業の進捗状況等の把握

【調査対象】 平成 21 年 10 月現在で設立が確認されている全国 140 地域の協議会

【調査方法】 現地訪問によるヒアリング調査

【調査期間】 平成 22 年 1 月 7 日（木）～ 2 月 10 日（水）

②関係団体・機関における商業活性化の取組及び課題に関する調査

1) アンケート調査の実施

【調査目的】 商業活性化の主要課題への取組状況及び課題の把握

【調査対象】 中小企業支援センター等支援機関、大型店（量販店、百貨店）、チェーン店

【調査方法】 郵送配布・郵送回収法

【調査期間】 平成 22 年 1 月 5 日（火）～ 1 月 25 日（月）

【発送回収】

	発送数	回収数	回収率
支援機関	411	188	45.7%
大型店	417	141	33.8%
チェーン店	419	99	23.6%

3. 調査実施機関

株式会社インテージ

II-1

調査結果のポイント(ヒアリング結果)

全国 140 地域に所在する中心市街地活性化協議会を現地訪問してヒアリングを行い、中心市街地活性化計画や商業活性化関連事業の進捗状況等を調べました。

中心市街地活性化計画と商業活性化関連事業の進捗状況

■中心市街地活性化計画の進捗状況

認定後 1 年以上経過した箇所として、平成 20 年 3 月末時点で基本計画が認定されている 32 エリアを抽出し、平成 22 年 1 月時点の中心市街地活性化計画の進捗状況等をヒアリングしたところ、現行計画、成果指標、目標値のいずれについても「現状のままでよい」が 5 割以上を占めている。

現行計画	N	大幅に見直し必要	一部見直し必要	現行のままでよい
	32	2	13	17
	100.0%	6.3%	40.6%	53.1%
成果指標	N	大幅に見直し必要	一部見直し必要	現行のままでよい
	32	1	10	21
	100.0%	3.1%	31.3%	65.6%
目標値	N	大幅に見直し必要	一部見直し必要	現行のままでよい
	32	1	11	20
	100.0%	3.1%	34.4%	62.5%

■商業活性化関連事業の進捗状況

平成 21 年 10 月現在で設立が確認されている 140 エリア*について、平成 22 年 1 月時点の中心市街地活性化計画における商業活性化関連事業の進捗状況等をヒアリングしたところ、「着実に進展」と答えたのは 5 割近く、「やや停滞」が 3 割弱、「未着手・準備中」が 2 割強となっています。

商業活性化関連事業の進捗度	N	着実に進展	やや停滞	未着手・準備中
	138	66	38	34
	100.0%	47.8%	27.5%	24.6%

※数値は、各協議会による自己評価の集計（無回答 2 地区）。

* 140 エリアのうち、設立 1 年未満（平成 20 年 10 月以降の設立）は 23 エリア。

Ⅱ-2

調査結果のポイント(アンケート結果)

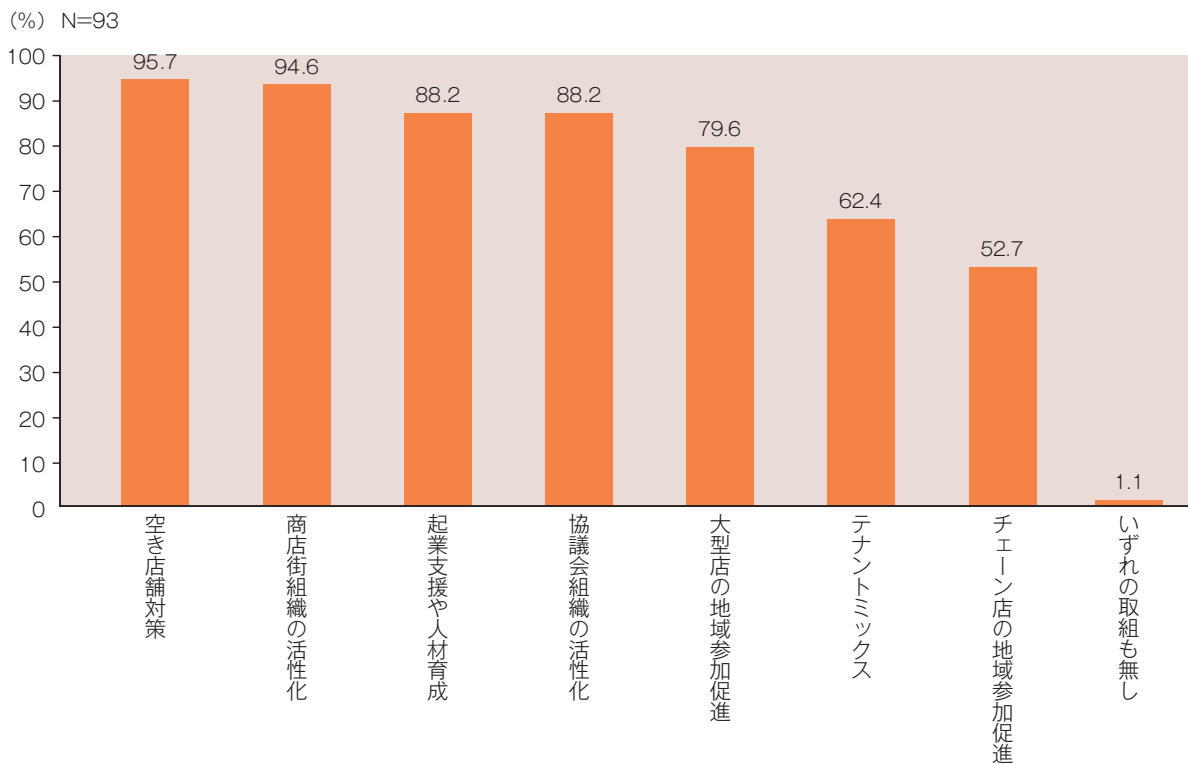
全国の中心市街地活性化協議会へのアンケート調査を行い、商業活性化への取組状況とその課題について調べました。

1. 商業活性化の重点課題への取組状況

1-1 商業活性化の主要課題のうち、現在取り組んでいるものは？

「空き店舗対策」「商店街組織の活性化」「起業支援や人材育成」「協議会組織の活性化」などは9割前後の協議会で取組がある一方で、「テナントミックス」「チェーン店の地域参加促進」などの取組はやや低く、5～6割の協議会にとどまっています。

■主要課題への取組状況

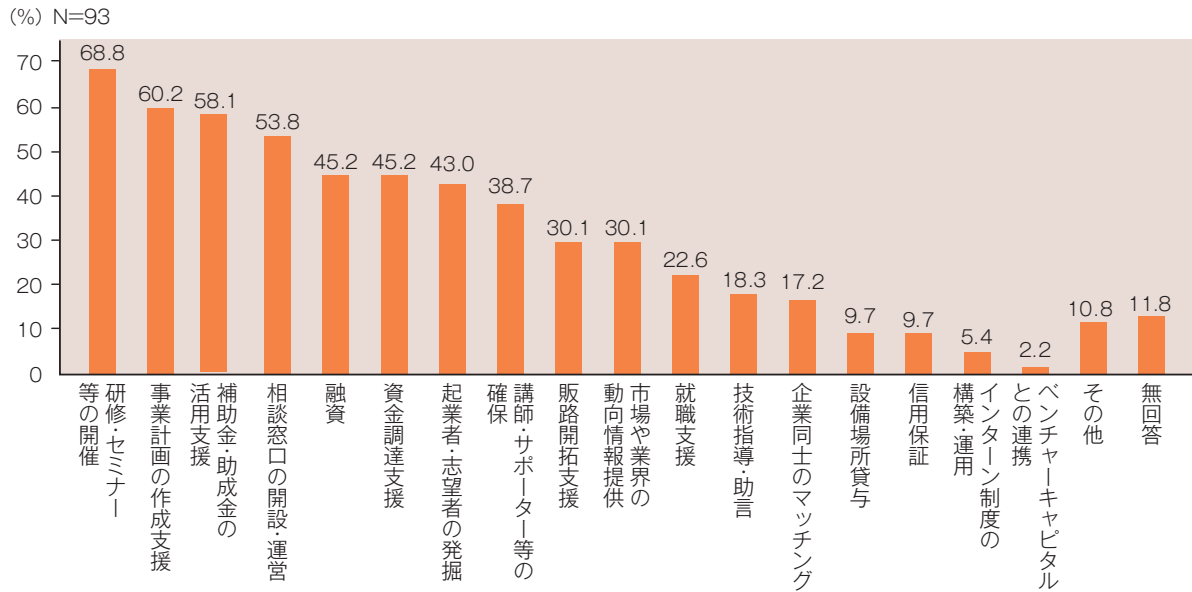


2. 重点課題① 起業支援や人材育成に関する取組と課題

2-1 起業支援や人材育成に関して、現在取り組んでいるものは？

「研修・セミナー等の開催」「事業計画の作成支援」「補助金・助成金の活用支援」「相談窓口の開設・運営」などについて、半数以上の協議会が取り組んでいます。

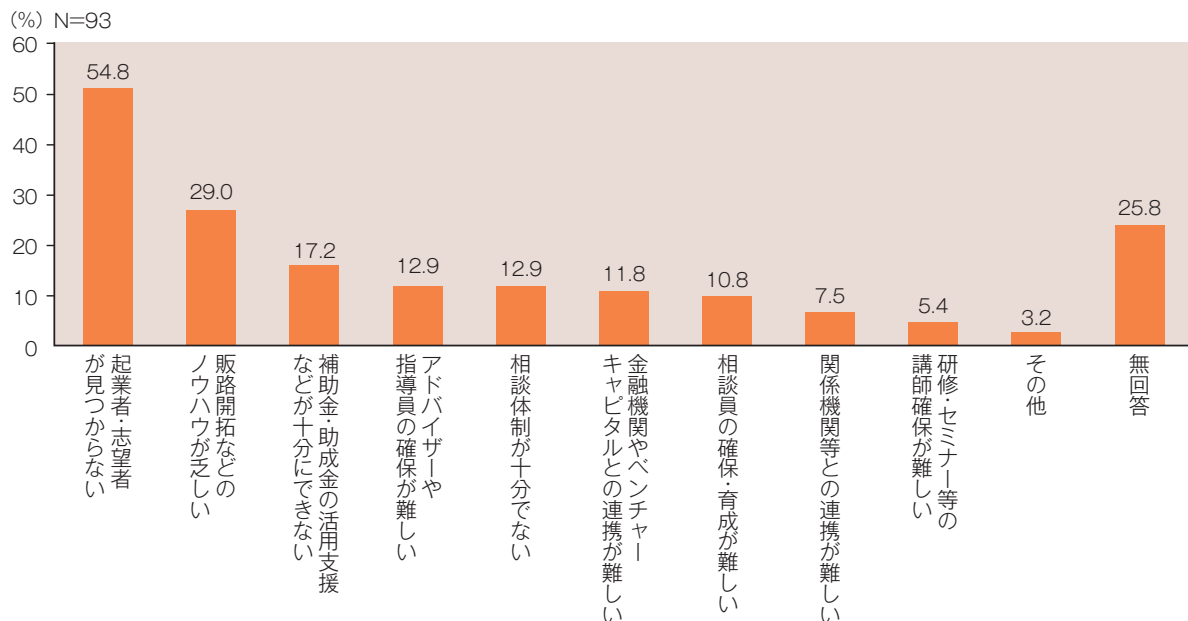
■ 起業支援や人材育成に関する取組内容



2-2 起業支援や人材育成に関して、課題となっていることは？

「起業者・志望者が見つからない」がもっとも多くなっています。

■ 起業支援や人材育成についての課題



参考) 支援機関の中心市街地活性化に向けた取組

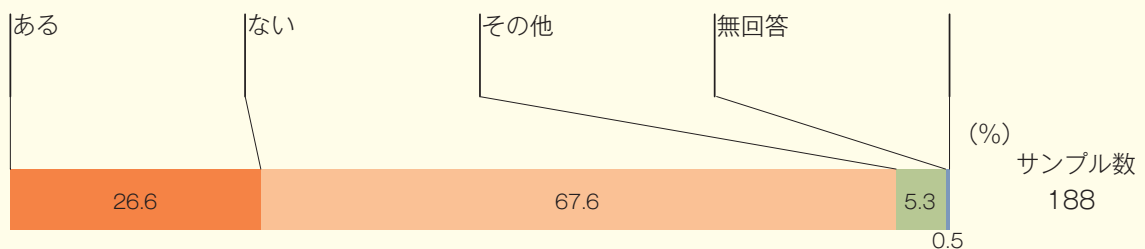
(支援機関アンケート結果)

起業支援等を行う各種支援機関にアンケート調査を行い、商店街組織との連携状況や今後の連携意向を把握しました。

■地域の商店街組織や商工会議所、地元行政と取り組んでいることがあるか？

「ある」は3割未満にとどまっています。

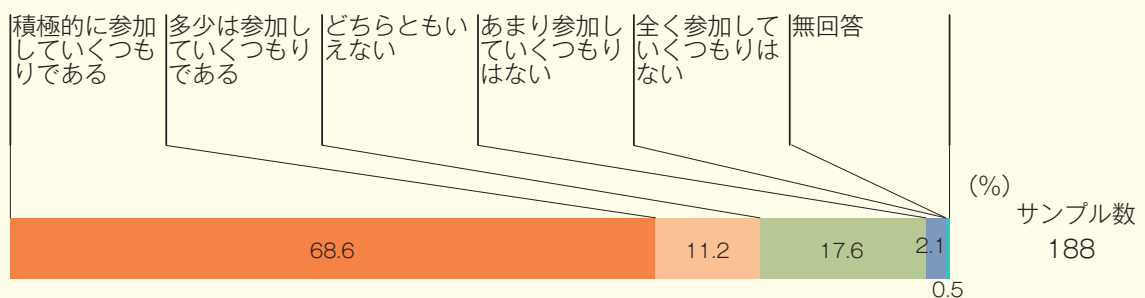
■地域の商店街組織等と連携した取組の有無



■地域の商店街組織や商工会議所、地元行政との今後の連携は？

「積極的に参加していくつもりである」が7割近くを占めています。

■身近な地域の中心市街地の商業活性化への参加・協力意向

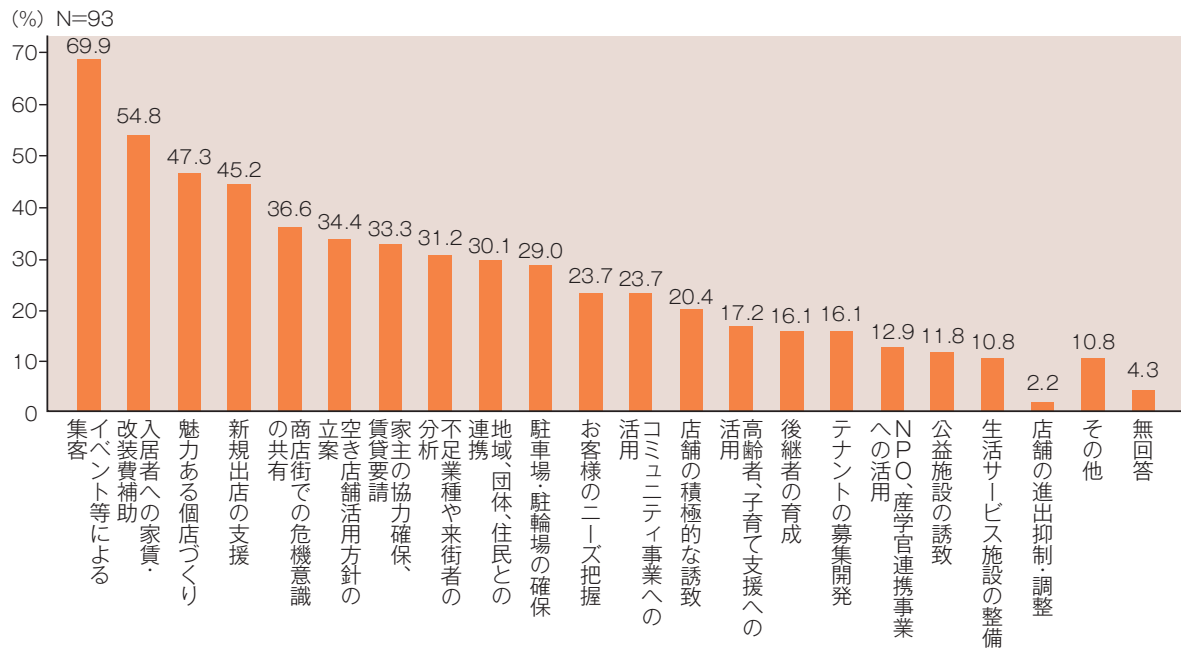


3. 重点課題② 空き店舗対策に関する取組と課題

3-1 空き店舗対策に関して、現在取り組んでいるものは？

「イベント等による集客」は7割近い協議会で実施。そのほか、「入居者への家賃・改装費補助」「魅力ある個店づくり」「新規出店の支援」など、様々な取組が行われています。

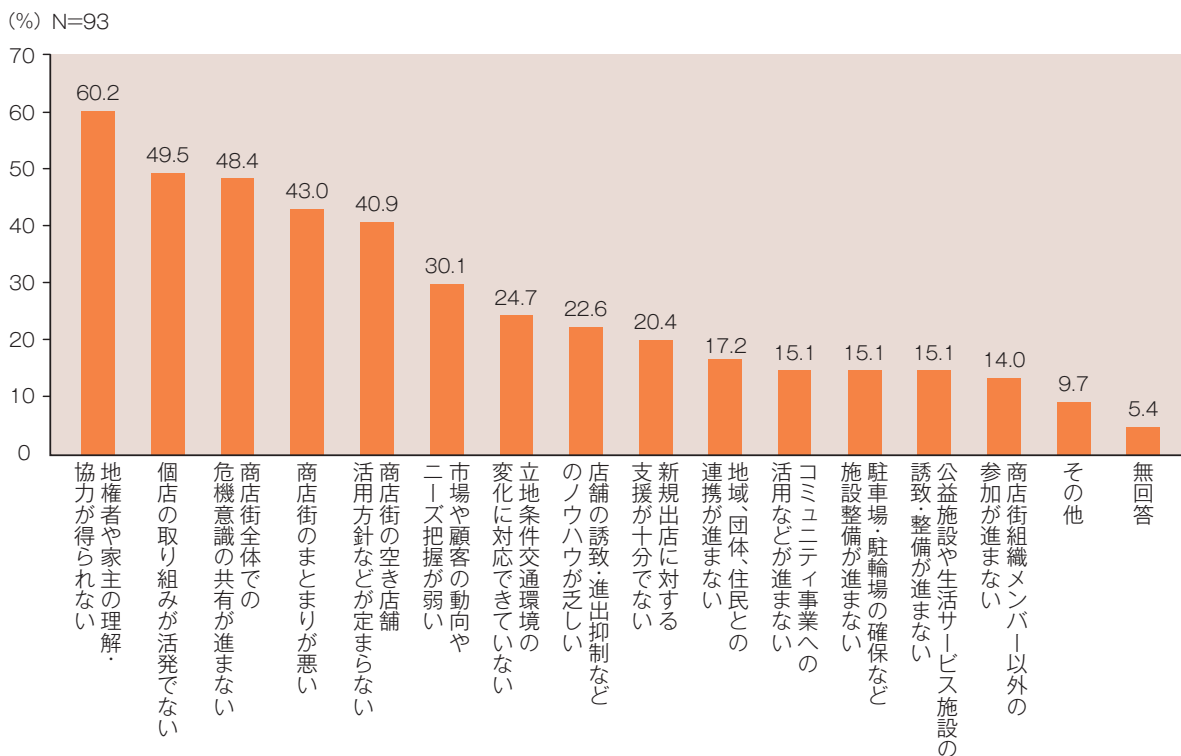
■ 空き店舗対策に関する取組内容



3-2 空き店舗対策に関して、課題となっていることは？

「地権者や家主の理解・協力が得られない」がもっとも多くなっています。

■ 空き店舗対策についての課題

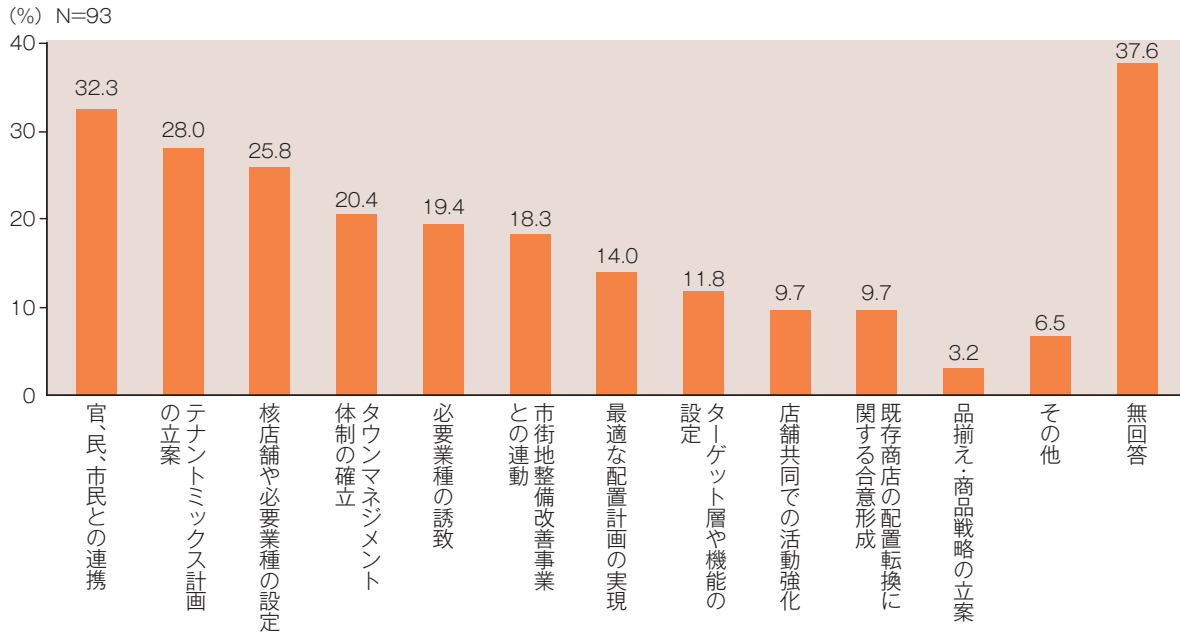


4. 重点課題③ テナントミックスに関する取組と課題

4-1 テナントミックスに関して、現在取り組んでいるものは？

「官、民、市民との連携」「テナントミックス計画の立案」「核店舗や必要業種の設定」などについて、2～3割の協議会が取り組んでいます。

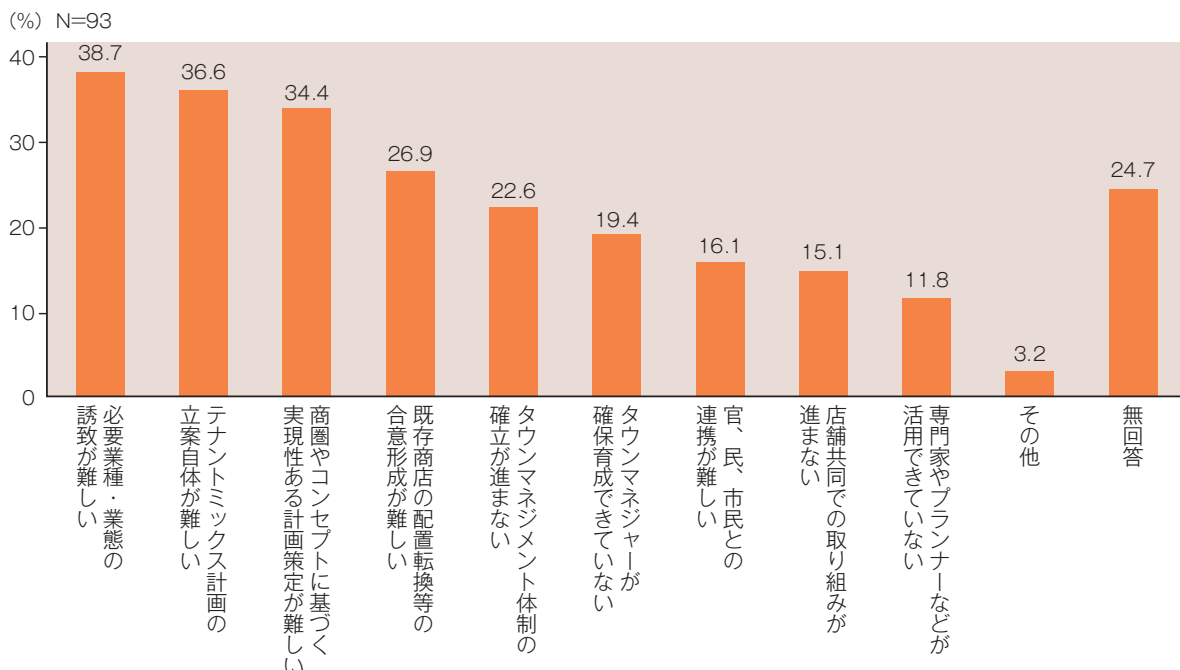
■テナントミックスに関する取組内容



4-2 テナントミックスに関して、課題となっていることは？

「必要業種・業態の誘致が難しい」のほか、「テナントミックス計画の立案自体が難しい」「商圈やコンセプトに基づく実現性ある計画策定が難しい」などが多くあげられています。

■テナントミックスについての課題

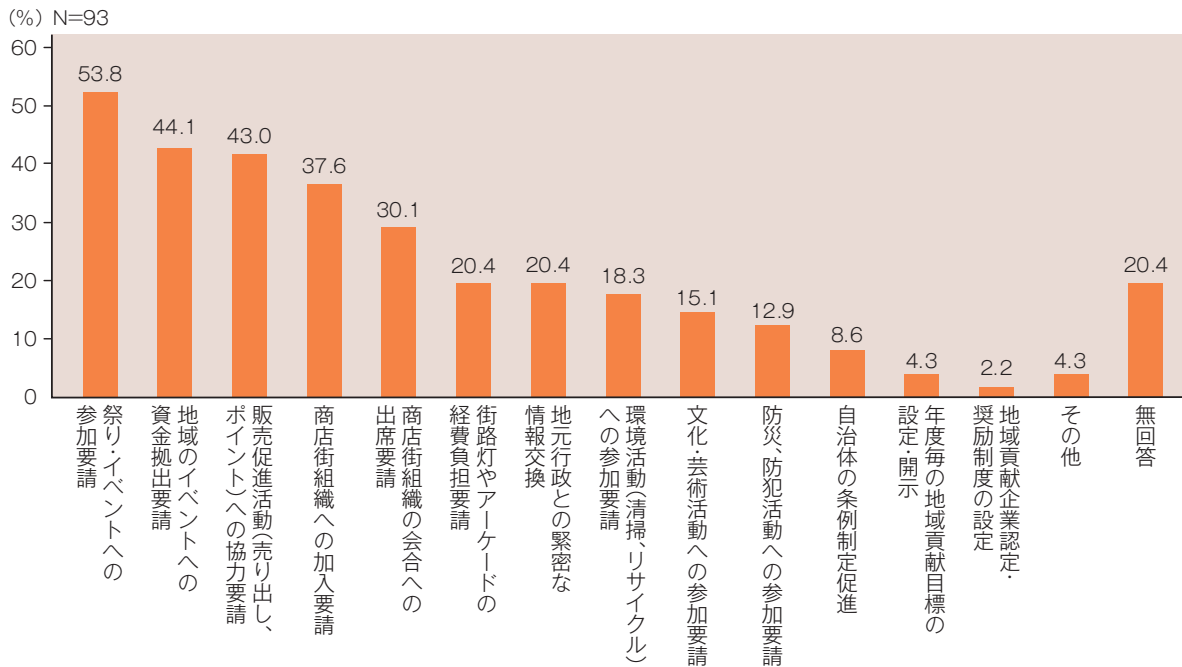


5. 重点課題④ 大型店の地域貢献に関する取組と課題

5-1 大型店の地域貢献に関して、現在取り組んでいるものは？

「祭り・イベントへの参加要請」は半数以上の協議会で、そのほか「地域のイベントへの資金拠出要請」「販売促進活動への協力要請」「商店街組織への加入要請」「商店街組織の会合への出席要請」について、3割以上の協議会が取り組んでいます。

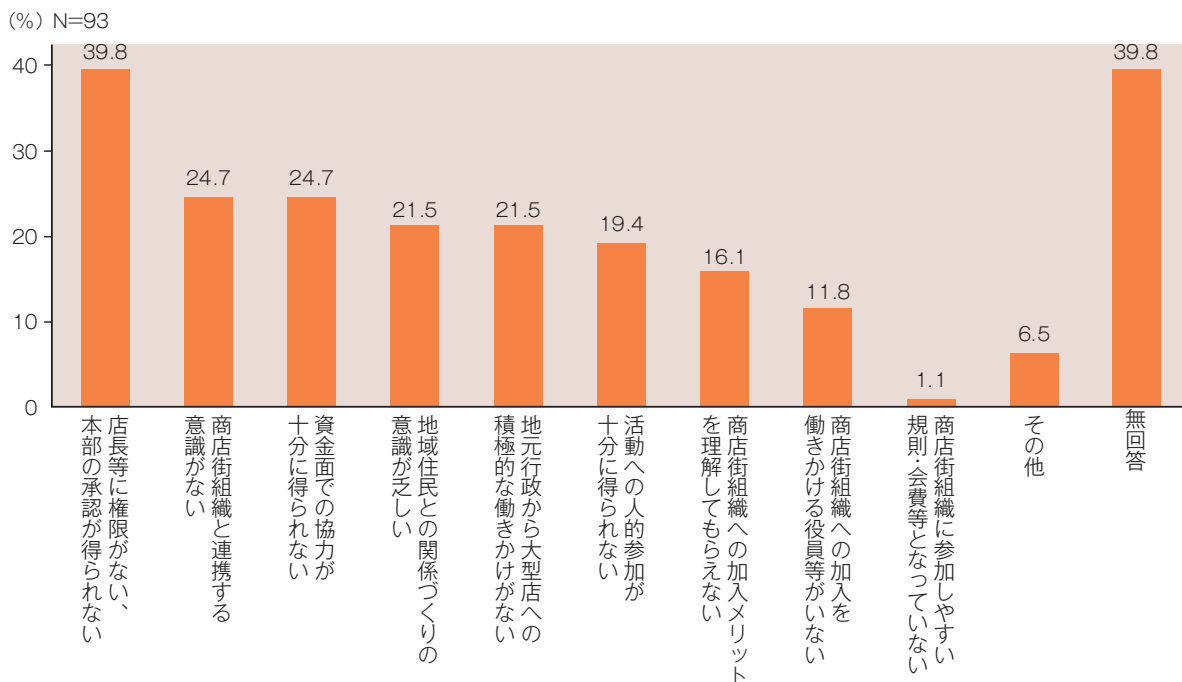
■大型店の地域貢献に関する取組内容



5-2 大型店の地域貢献に関して、課題となっていることは？

「店長等に権限がない、本部の承認が得られない」がもっとも多くなっています。

■大型店の地域貢献についての課題

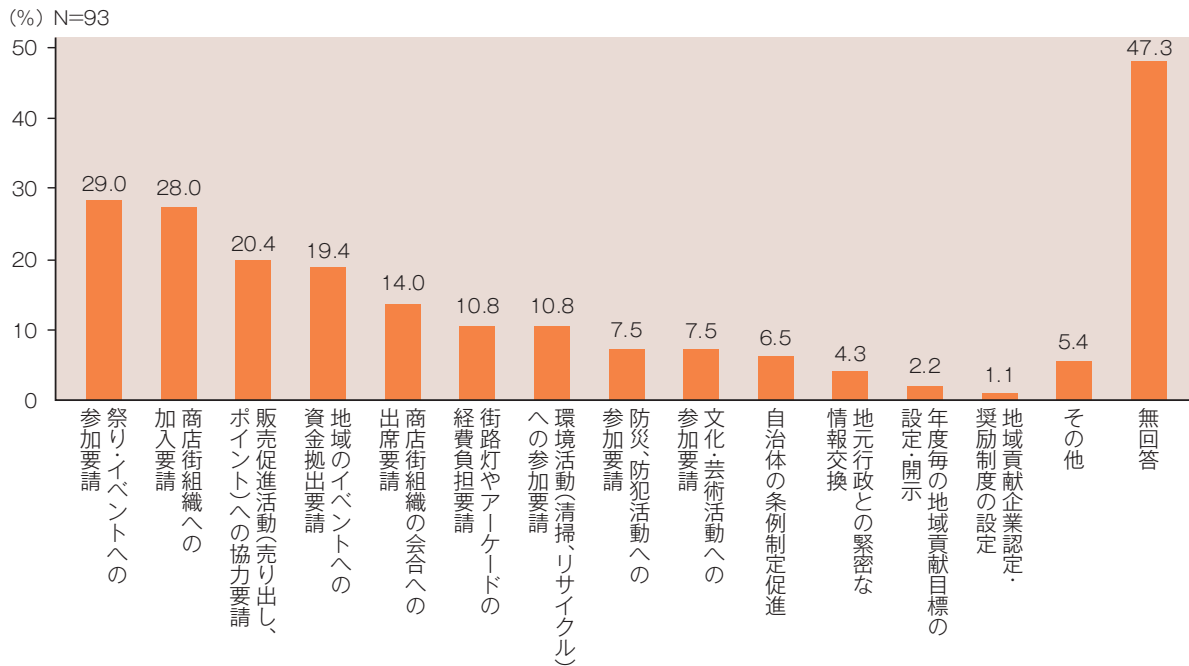


6. 重点課題⑤ チェーン店の商店街活動に関する取組と課題

6-1 チェーン店の商店街活動への参画に関して、現在取り組んでいるものは？

「祭り・イベントへの参加要請」「商店街組織への加入要請」について、約3割の協議会で取り組まれています。

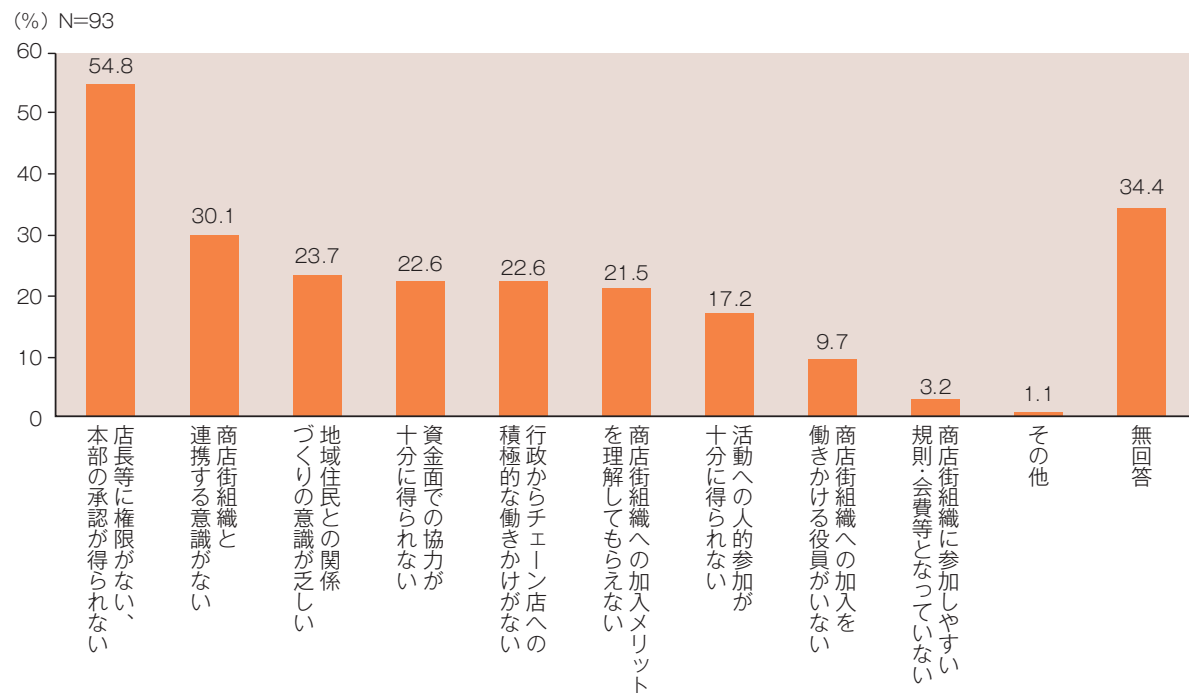
■チェーン店の地域貢献に関する取組内容



6-2 チェーン店の商店街活動への参画に関して、課題となっていることは？

「店長等に権限がない、本部の承認が得られない」がもっとも多くなっています。

■チェーン店の地域貢献についての課題



参考) 大型店・チェーン店の中心市街地活性化に向けた取組状況

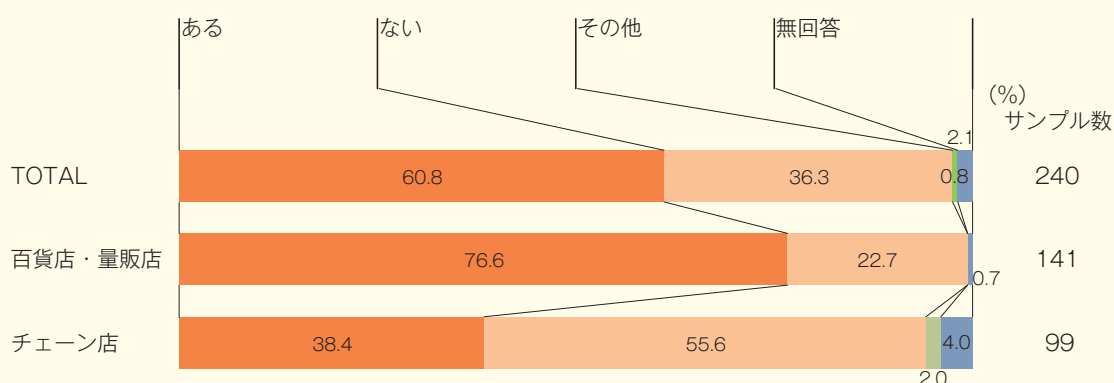
協議会の所在する全国140地域近郊の大型店・チェーン店に対してもアンケート調査を行い、商店街組織との連携状況や課題、今後の意向を把握しました。

(大型店・チェーン店アンケート結果)

■地域の商店街組織や商工会議所、地元行政と取り組んでいることがあるか？

百貨店・量販店では7割強、チェーン店では4割弱が「ある」と答えています。

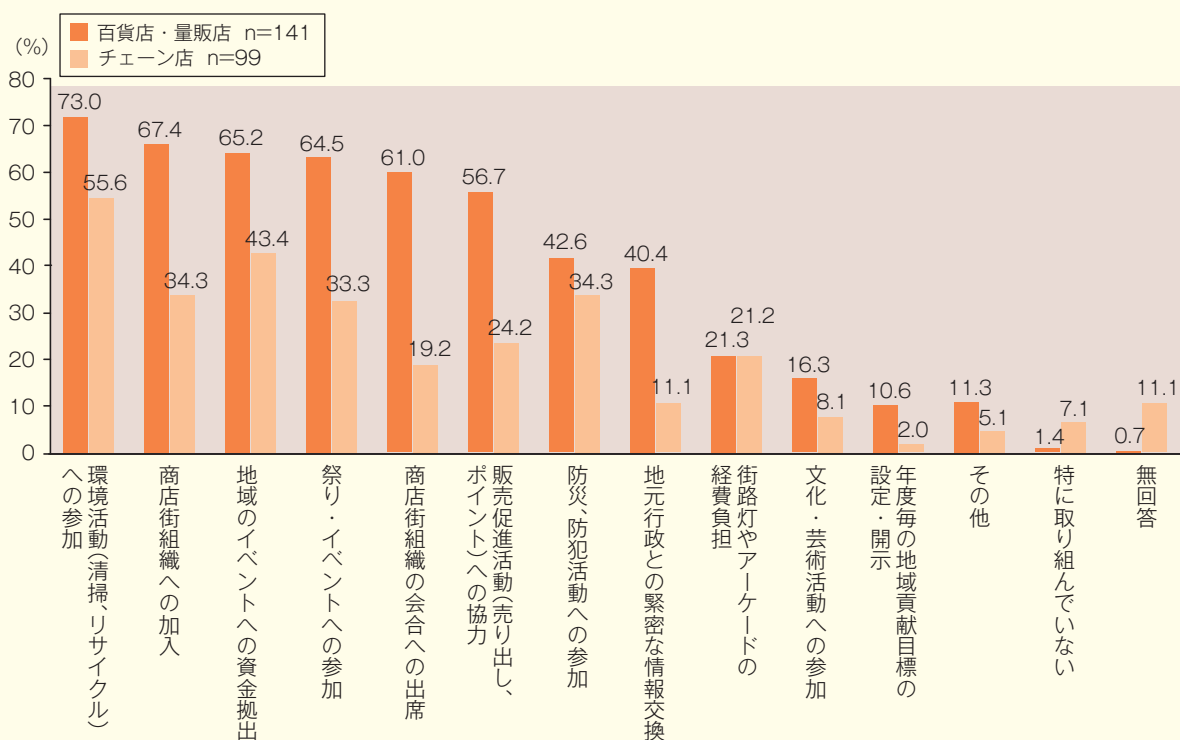
■地域の商店街組織等と連携した取組の有無



■地域の商店街組織や商工会議所、地元行政と取り組んでいることは？

「環境活動」「地域のイベントへの資金提供」などが多くなっています。

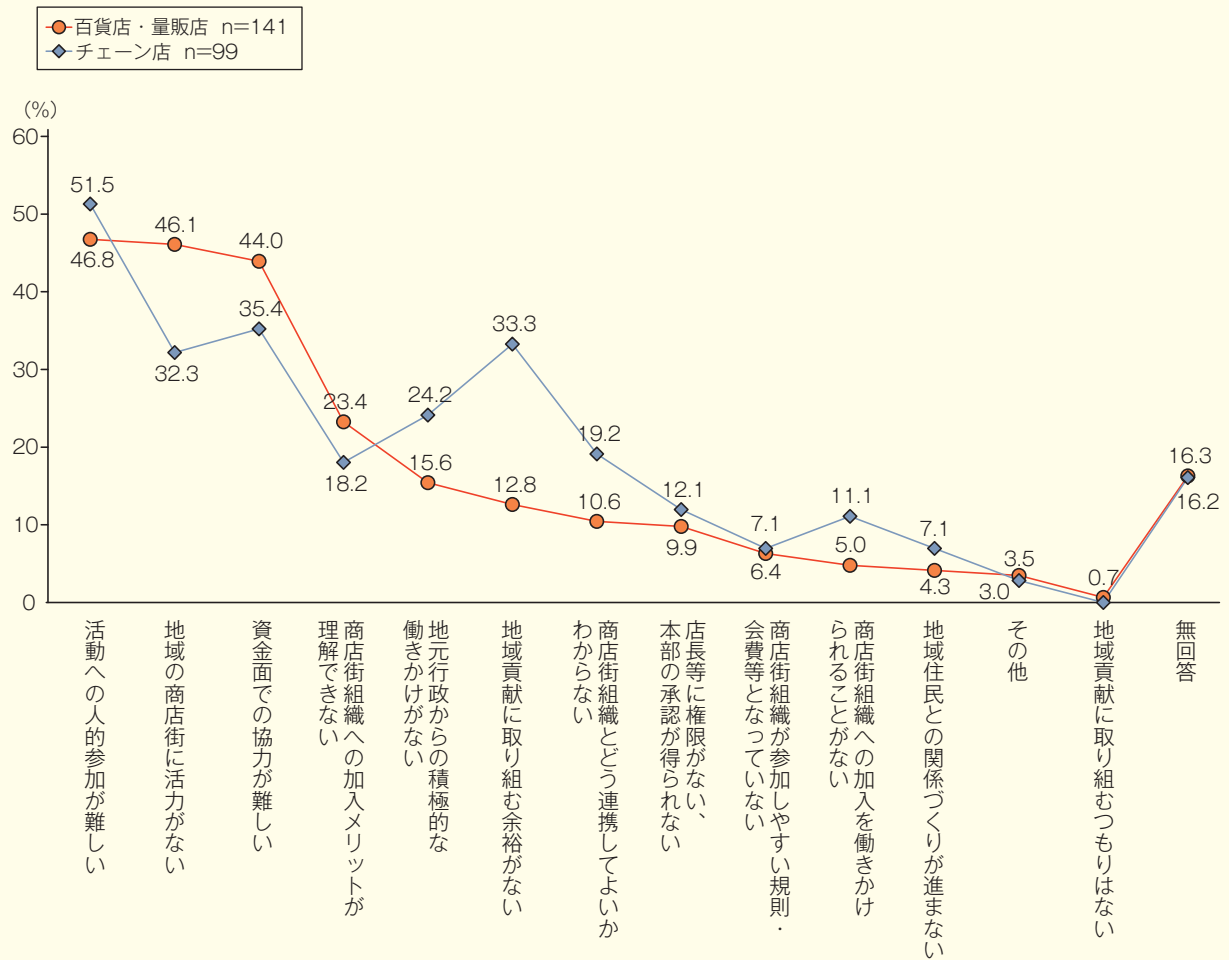
■地域貢献として取り組んでいること



■地域貢献に関して、課題となっていることは？

「活動への人的参加が難しい」がもっとも多くなっています。

■地域貢献に関する課題

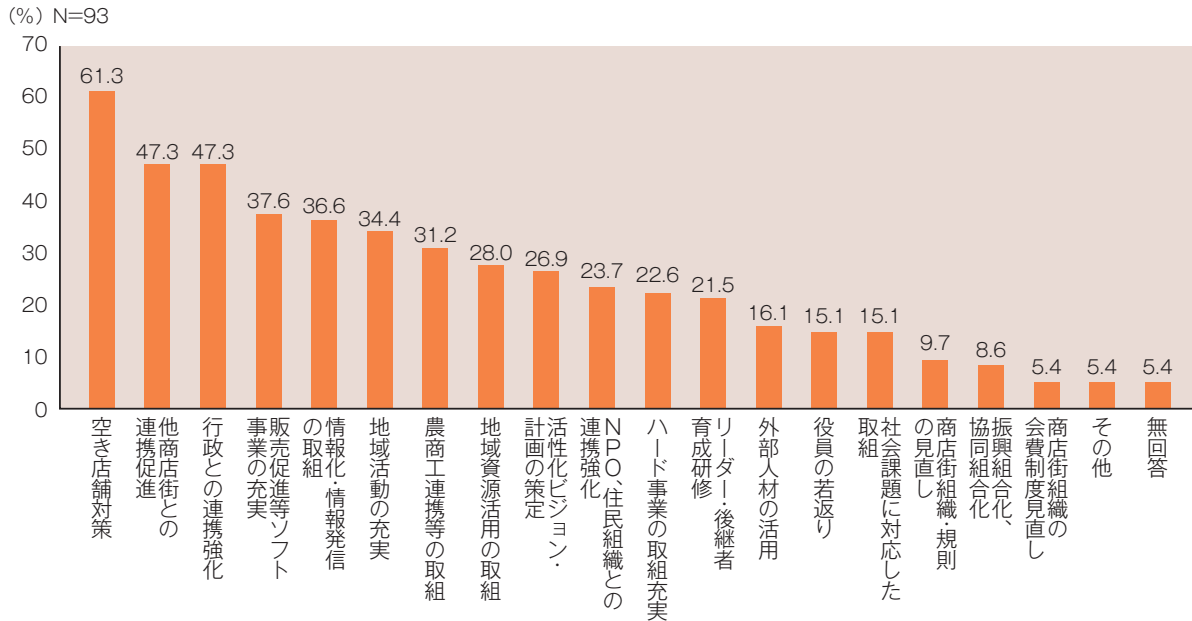


7. 重点課題⑥ 商店街組織（組合）に関する取組と課題

7-1 商店街組織（組合）に関して、現在取り組んでいるものは？

「空き店舗対策」など、活動を充実させる取組を行う一方で、「リーダー・後継者育成研修」など、組織改革に関する取組はやや少なくなっています。

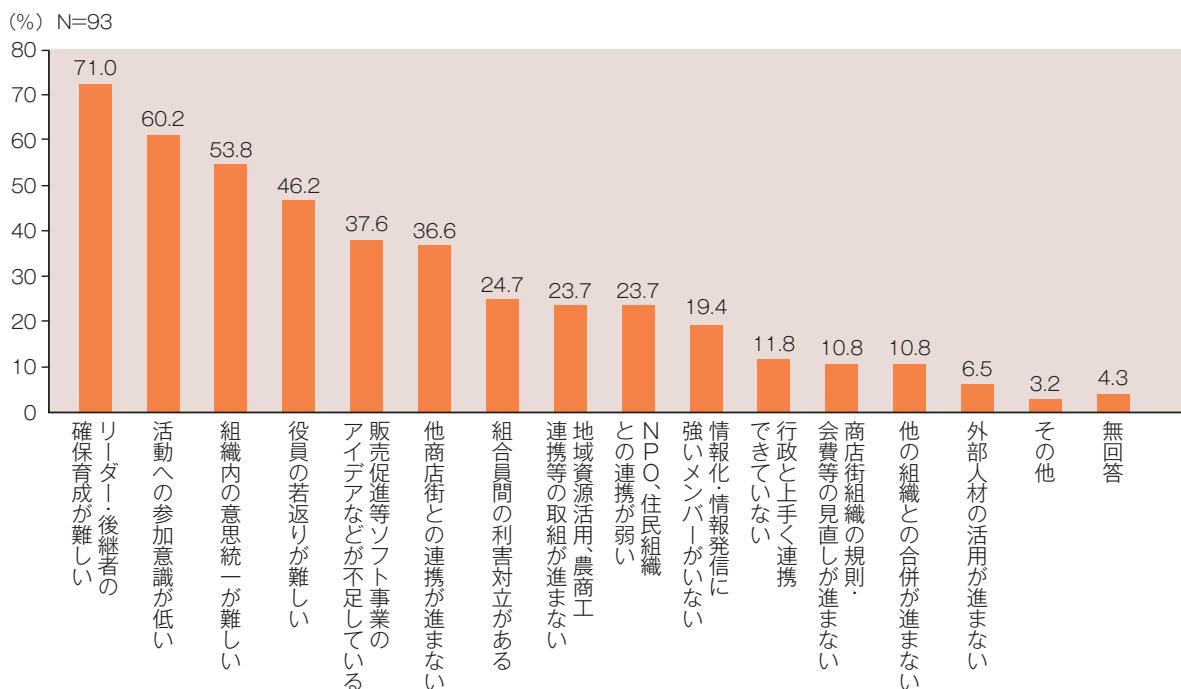
■商店街組織に関する取組内容



7-2 商店街組織（組合）に関して、課題となっていることは？

「リーダー・後継者の確保育成が難しい」がもっとも多くなっています。

■商店街組織についての課題

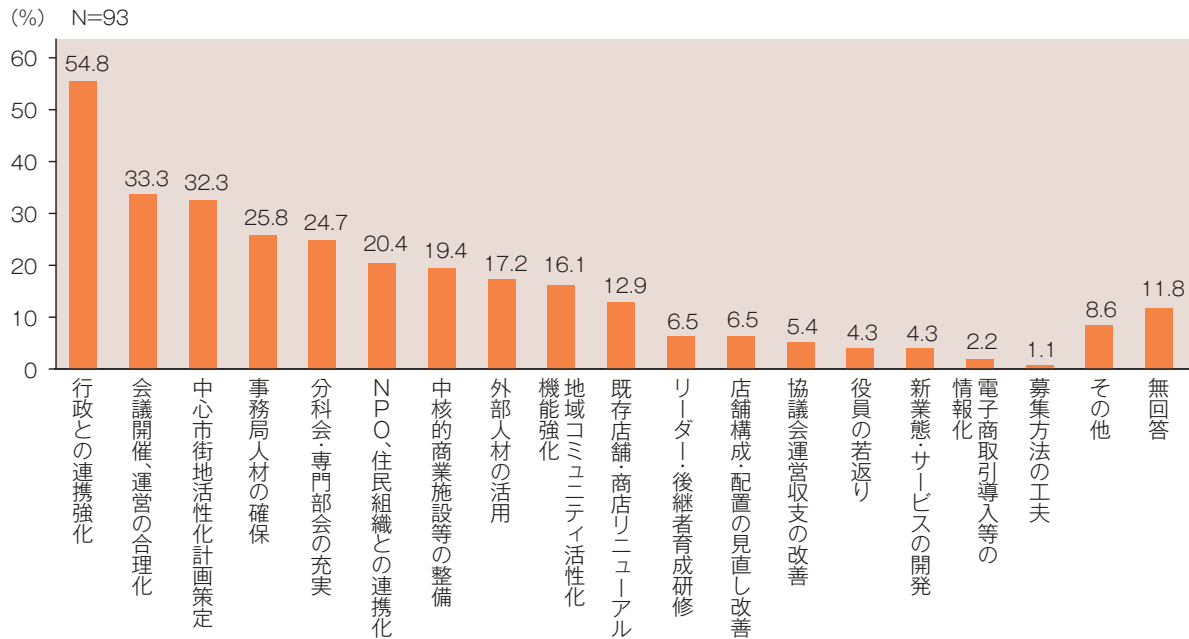


8. 重点課題⑦ 協議会組織に関する取組と課題

8-1 協議会組織に関して、現在取り組んでいるものは？

「行政との連携強化」がもっとも多く、ほか「会議開催、運営の合理化」「中心市街地活性化計画策定」「事務局人材の確保」「分科会・専門部会の充実」などの取組が多くなっています。

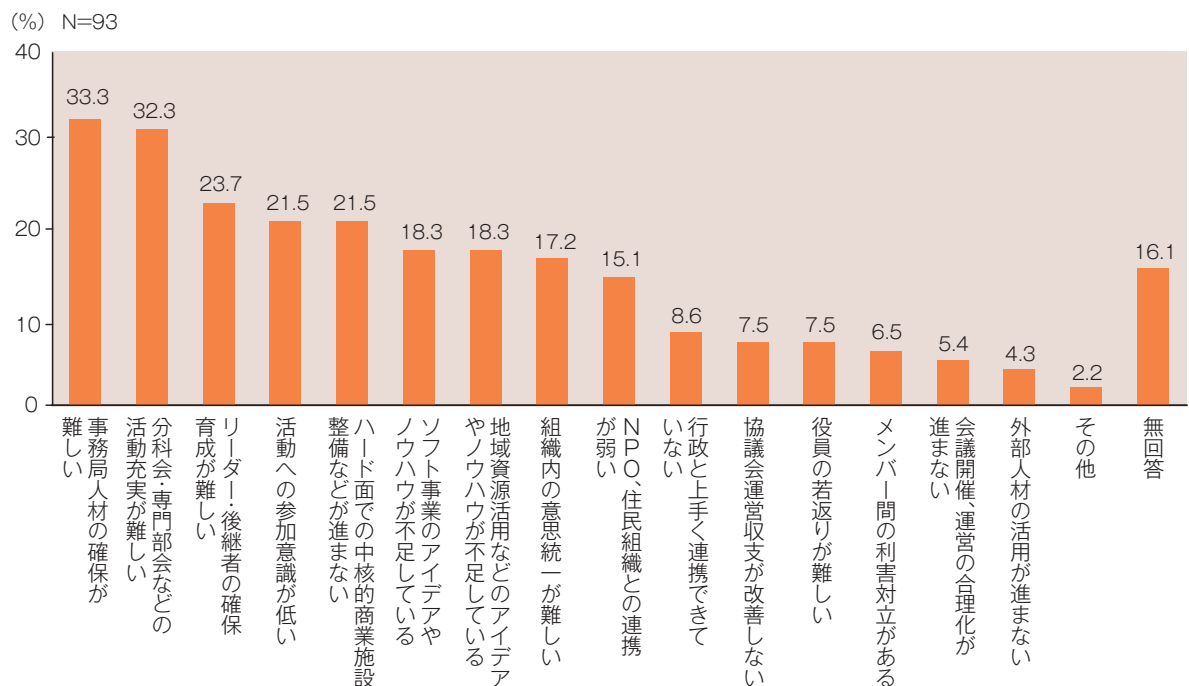
■協議会組織に関する取組内容

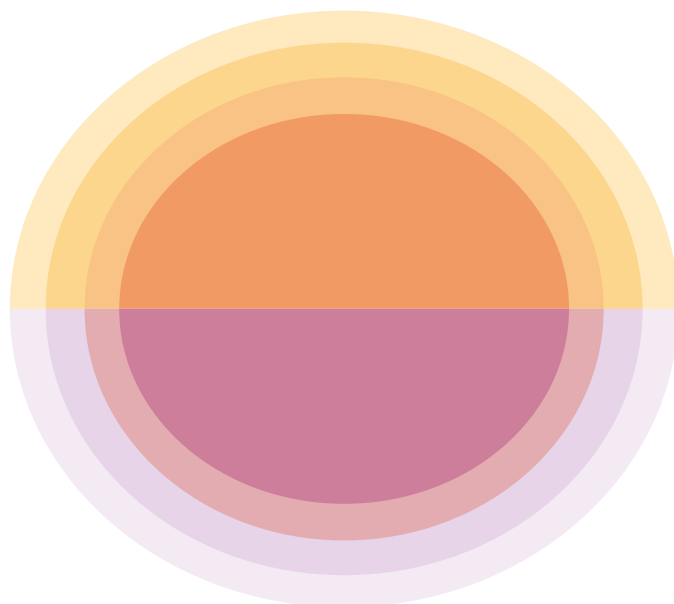


8-2 協議会組織に関して、課題となっていることは？

「事務局人材の確保が難しい」「分科会・専門部会などの活動充実が難しい」などがもっとも多くなっています。

■協議会組織についての課題





この冊子の作成は、中小企業庁の委託を受けた株式会社インテージが行っております。